

「北朝鮮には、無視、反撃、核保有」

北朝鮮、またミサイル撃ちました。日本がすべきことは、

- ① 過度に報道しない（基本無視）
- ② 仮に被害を受けたら、全力で（米軍と）反撃する
- ③ 核保有を急ぐ

過度に報道して北朝鮮は脅威だと報道するほど、北朝鮮は怖い国だからある程度譲歩しようかという意見（世論）が出てきて北朝鮮が交渉しやすくなる。だから、いたづらに誇張した脅威を吹聴するのではなく、必要最小限の知らせるべき事実のみを報道する事に止めるべきではないだろうか。北朝鮮は日本、アメリカを攻撃したらそれは戦争になるため、実際に攻撃する可能性は無いとは言えないが少ないのではないだろうか。つまり、実際に攻撃せず、いつでも攻撃するぞと脅して交渉する事が北朝鮮にとって最大の効果を得られる、つまり国益となるのであろう。だから日本は、北朝鮮の挑発を基本無視すべきなのだ（過度に報道すべきではないのだ）。次にそうは言っても実際に攻撃する可能性は勿論ゼロではない。アメリカは自国が核攻撃されたら核で反撃するだろうが、日本に対しての場合はどうであろう。どの国も最終的には自国の国益が優先であろうから、アメリカにとって核反撃したら不利益だと考えれば反撃しないことは十分考えられるでしょう。よって、今後、日本は保有を急ぐべきだと思う。少なくとも日本が核を持つ意思を示せば、アメリカ、中国、ロシアも、今よりは必死になって北朝鮮を抑えにかかるだろう。日本は日本自身で守る強い覚悟を示さなくてはならない。今、最大の危機は、核保有しているアメリカ等ではなく、北朝鮮にとって”敵国”であり核保有していない日本にある。日本が北朝鮮に「最も強い言葉で非難する」と言ったところで何ら情勢は変わらず無力だ。喧嘩は最後は腕力が強い方（あと強い味方がいる方）が有利だ。北朝鮮に対して日本は、”懷に核を持ち、強い覚悟を持って相手と対峙する”べきだと思う。